



福祉だより ひらつか 156号

令和6年（2024年）7月

発行 社会福祉法人
平塚市社会福祉協議会

50th
★ ★ ★ 法人化

〒254-0047
平塚市追分1番43号（福祉会館内）
TEL：0463(33)1377 FAX：0463(33)6588



平塚市社協

検索

公式サイト

<http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

地域の特徴を活かした身近な地区の福祉活動

現在平塚市内には、地域福祉活動を展開するため本会以外に、概ね小学校区を単位とした23地区の社会福祉協議会（地区社協）があります。生活課題が多様化し現行の制度や施策だけでは解決できない問題が多くある中、それを地域全体の課題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、活動することで、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを日々目指しています。

財源

共同募金から配分される補助金、賛助会費（裏面参照）からの還元金、平塚市社会福祉基金、小泉由治郎福祉活動基金からの助成金など

主な活動

- ・ふれあいサロン
- ・福祉まつり
- ・高齢者見守り、訪問
- ・ひとり暮らしの高齢者給食会
- ・子育て支援
- ・福祉の学びの場
- ・広報誌の発行



←こちらから最新の各地区の活動概要をご覧ください。

PICK UP

～地域を繋ぐ！～ 世代間交流

普段は「支えられる側」と捉えられることの多い子どもや高齢者も含めた幅広い年代で、世代間交流ができる活動を行っている地区があります。

世代間交流により地域内での繋がりを深め、お互いがお互いを理解しながら支えあうことのできる地域共生社会を目指しています。



「子育て支援ぴよぴよ」に参加の親子と「高齢者サロン」の参加者が一緒に「さつまいも掘り」をしている様子



松が丘地区社会福祉協議会 「福祉の学びの場」



「福祉の学びの場」の取り組みは今年で3年目を迎えます。地区社協役員が中心となり、児童委員や高齢者よろず相談センターの協力を得ながら進めています。高齢者や障がい者への理解を深めてもらうため、小学生へ高齢者疑似体験を実施したり、車いすの使い方を教えたりしています。

（地区社協会長）

真土地区社会福祉協議会 「ふれあい農園」

毎月様々な野菜の種まきや植付け等を行いながら住民同士がざっくばらんに会話をし、楽しく活動をされています。農作業を通じて、地域の和を広げ、地域住民の世代を超えた親睦等、地域づくりの一助にと考えて活動をしています。

（地区社協会長）



今年度も平塚市社会福祉協議会賛助会費へのご協力をお願いいたします。

～皆様の賛助会費がお住まいの地域で福祉活動に使われます～

■ 賛助会費とは

地域福祉活動に賛同し納めていただく、年度ごとの財政的支援です。
毎年多くの方にご協力いただいております。

■ 賛助会費の特徴

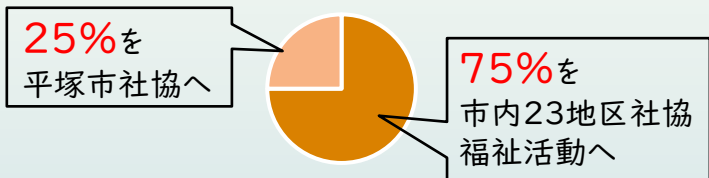
国の制度や行政では臨機に対応できない新しい要望や問題に対し、地域の皆様の参加と協力を得て迅速に地域福祉活動を展開するために使われます。

地域にお住まいの皆様のために、貴重な財源として活用されています。



■ 令和5年度の実績

賛助会費実績額 17,471,914円



ご支援いただき、ありがとうございました。

■ 使いみち



子どもに対する活動

- ・子育て支援活動
- ・小中学生ボランティア体験学習など

高齢者に対する活動

- ・高齢者等サロン事業
- ・敬老祝賀会 など



地域社会に対する活動

- ・ふれあい広場
- ・ボランティアスクール など

障がいのある方に対する活動

- ・身体障がい者のつどい
- ・意見交換会 など



※地区社協の活動内容は地区によって違いがあります。お問合せは、お住まいの地区社協へお願いします。

■ お問い合わせ

総務企画課 財務管理班 ☎0463-33-1377

平日 午前8時30分～午後5時
(土・日・祝日・年末年始はお休み)

ホームページ→



子育て情報Webサイトオープン!

ひらつか子育て応援!

平塚すくすく育ち隊

「ひらつか子ども・子育て支援ネットワーク」による、平塚市の子育て情報を集めたwebサイトがオープンしました。市内のイベントやあそぶところ、子ども食堂、学習支援などについて閲覧することができます。ぜひご覧ください。



健康わんぼいんと

こまめな水分補給で暑い夏を乗り切ろう!

1日にどれくらい飲めばいいの?

食事から摂る分、体内で代謝によって生まれる分を除くと、飲み物からは、1日に1,000～1,500mL、約コップ7杯分程度の水分補給が必要になります。



体重 70kg

1日に失われる水分量 = 2,500ml

皮膚や呼吸から -900ml
尿や便で -1600ml

加えて、汗をかいたらその分の水分と塩分も補給しましょう。

あたたかい善意をありがとうございました



寄付金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。右記種類のほか、事業指定のご寄付も可能ですので、ご相談ください。今後とも皆様のご協力をお待ちしております。

☎0463-33-1377

令和6年3月21日～令和6年5月20日 ※敬称略、順不同

【社会福祉基金へ 合計4件 58,761円】

ボランティアの育成や地区社協活動の充実、低所得世帯援護事業等に活用されています。

・磯崎輝夫 ・西湘地域労働者福祉協議会
・その他 2件

【児童福祉への寄付 合計1件 23,884円】

・河内地蔵のお賽銭

【交通遺児への寄付 合計1件 132,000円】

・神奈川県自転車商協同組合

「福祉だよりひらつか」は皆様からの賛助会費と赤い羽根共同募金により発行しています。